

第三内科（呼吸器・腫瘍内科）

- 1 研修責任者
中西 正典

◎研修医へのメッセージ

研修中の困りごとや相談があれば、遠慮なく指導医あるいは研修責任者に申し出てください。できる限り対応いたします。肩の力を抜いて研修に回ってきてください。

- 2 一般目標

内科医としての基本的知識、技能、態度を修得することを第一目標とし、当内科の専門分野である呼吸器疾患・腫瘍疾患についてはより専門的に理解を深められるよう研修をおこなう。

- 3 行動目標

- 1) 患者に対する接し方を身につける
- 2) 病歴を正しく聴取し、現症を正確にとる
- 3) 病歴、現症、データを分析し、正しく記載する
- 4) 内科医に必要な基礎知識、技能を身につける
- 5) 当科診療に必要な基礎的スキルと思考方法を身につける

- 4 方略

- 1) 入院患者の担当医として、指導医とともに患者を受け持つ
- 2) 患者への処置（注射、採血、胸腔穿刺など）を指導医とともにこなう
- 3) 上級医の指導のもと各種治療法を経験する
- 4) 症例のプレゼンテーションをおこなう

5 週間スケジュール

	月	火	水	木	金
午前	気管支鏡カンファレンス 病棟	病棟	気管支鏡検査 病棟	気管支鏡検査 病棟	気管支鏡検査 病棟
午後	入院患者カンファレンス 病棟回診	病棟回診 肺癌カンサ ーボード (第 1, 3 週)	病棟回診	病棟回診	病棟回診

適宜：救急外来患者対応、外来処置対応

不定期：診療セミナー開催

6 評価方法

それぞれ PG-EPOC を用いて評価する。評価者は、指導医・研修責任者・科長・病棟看護師長などとする。

- 1) 知識
回診中やカンファレンスにおいて知識の習得状況进行评估する
- 2) 技能
各種手技の習熟度を考慮したうえで研修医単独でおこなう機会を与え評価する
- 3) 態度
コメディカルの方からも意見を伺い、医師として相応しい態度かどうか进行评估する